

第29回ミツバチ科学研究会

2007年1月14日(日)10:30～16:30 玉川大学農学部第Ⅱ校舎5階

プログラム

受付 9:30～ (農学部第Ⅱ校舎4階)

1 開会あいさつ 10:30～10:50

「学会・メディアを賑わすミツバチ」

玉川大学ミツバチ科学研究施設 中村 純

2 研究報告 10:50～11:10

「セイヨウミツバチの『雄蜂の集合場所』に飛来するニホンミツバチの雄蜂について」

玉川大学農学部 清水 創太

3 研究報告 11:10～11:30

「ミツバチは何によって学習能力を発達させるか—『独房』環境からのアプローチ」

玉川大学農学部 時田 渉

4 一般報告 11:30～11:50

「第8回アジア養蜂研究協会大会(オーストラリア)報告, 第15回国際社会性昆虫学会報告, Apimondia2007(オーストラリア)予告ほか」

玉川大学ミツバチ科学研究施設 吉田 忠晴

昼食 11:50～13:20

5 特別講演 13:20～14:20

「イオンクロマトによるハチミツオリゴ糖の検出と疑和評価への応用」

石川県立大学食品科学科 榎本 俊樹

6 特別講演 14:20～15:20

「アピセラピーという考え方」

玉川大学ミツバチ科学研究施設 松香 光夫

休憩 15:20～15:40

7 総合討論 15:40～16:30

懇親会 17:00～19:00 (朔風館食堂)